

地域創生と観光経営 包括連携協定の締結について

2025年4月1日(火)

神戸大学大学院経営学研究科
アンカー・シップ・パートナーズ株式会社

式次第

- 協定概要の説明

神戸大学大学院経営学研究科長・教授

國部克彦

神戸大学大学院経営学研究科教授

地域創生と観光経営研究教育センター長

松嶋 登

アンカー・シップ・パートナーズ株式会社代表取締役社長

篠田哲郎

- 調印式

- 質疑応答

- 写真撮影

地域創生と観光経営研究教育センター (アンカー・シップ・パートナーズ寄附センター)

<設置年月日> 2025年4月1日

<組織> センター長:

神戸大学大学院経営学研究科 教授

松嶋 登

メンバー:

アンカー・シップ・パートナーズ株式会社代表取締役社長

神戸大学客員教授

篠田哲郎

神戸大学大学院経営学研究科 准教授

吉田満梨

神戸大学大学院経営学研究科 特命教授

小田展正

神戸大学客員教授・SBI大学院大学 教授

柴崎 健

【アンカー・シップ・パートナーズ (ASP) とは?】

『全県の地域金融機関』『全国最大の工芸作家集団』『日本・世界を航る豪華客船』 etc..
 “つなぐ”力で「地域創生」「文化伝承」等日本を活性化させる価値創造を推進します



Strictly confidential

【協定を通じた私たち（ASP）の本センターへの期待】

地方創生と観光の実例を多数集め学術的見地から検証・理論化、
若人が希望と自信を持って地域で社会活動する道標を！

全国の地域金融機関による
取組紹介と分析
地域の情報集積地である金融機関
トップによる講義



客船「飛鳥」を通じた事例研究
観光、地域創生の実践主体として
実業から学問への橋渡し

神戸大学大学院経営学研究科・本センター
様々な事例を分析・研究し学問化
【地域創生と観光経営の中心地に！】

地域で活躍する先駆者たちから学ぶ
様々な成功体験・苦労話を生々しく

日本伝統文化への学びと理解
日本が世界に誇る歴史ある文化
の価値を第一線の人々から

地域創生と観光経営研究教育センター (アンカー・シップ・パートナーズ寄附センター)

<設置目的>

地域創生に資する観光経営という新たな切り口を持った、
研究・教育・社会実装が三位一体となった我が国を代表する研究拠点の形成

- 地域経済の活性化に向けた、我が国の四季豊かな自然環境や世界に誇る伝統文化を活かした観光ビジネスの開発、その際に地域経済のハブとなる地域金融機関の果たすべき役割や将来的なあり方について、経営学的見地に基づいた研究・教育を行います。
- アンカー・シップ・パートナーズとの連携のもと「飛鳥ツーリズム・アワード」を設立し、日本各地で取り組まれている地域創生に資する取り組みをさまざまな角度から表彰し、最先端の研究教育成果を社会実装する産学連携プロジェクトを推進して行きます。

地域創生と観光経営研究教育センター (アンカー・シップ・パートナーズ寄附センター)

(1) 研究活動

地域創生と観光経営の理論と実践に関する最先端の調査研究

- ① 研究助成を通じた地域創生ツーリズムのデータベース作成
 - ・ 地域創生に寄与する先端的な学術的研究の推進
 - ・ 国内外の専門教育機関に所属する幅広い参加者を募集
 - ・ 研究成果は飛鳥内にてポスター展示を予定

- ② 国内外の研究者ネットワークによる共同研究プロジェクト
 - ・ イノベーション, アントレプレナー, 環境経営, 環境経営, 資源ベース戦略論など, 地域創生ツーリズムに関する専門的知識を持つ国内屈指の研究チーム
 - ・ ツーリズム研究の世界的な研究拠点である豪クイーンズランド大学ほか, 世界的な研究ネットワークを通じた, グローバルな共同研究の推進

- ③ 定期的な公開シンポジウムおよび地域創生ツーリズム大全(ハンドブック)の発刊
 - ・ 飛鳥ツーリズムアワードの受賞研究および受賞団体のうち, より優れたものを選抜した定期的な公開シンポジウム
 - ・ 独自のディスカッションペーパーを発刊し, 最新の研究活動を広く発信
 - ・ 5年後に集大成となるハンドブックの発刊を目指す

地域創生と観光経営研究教育センター (アンカー・シップ・パートナーズ寄附センター)

(2) 教育活動

神戸大学が目指すResearch based education(研究に基づいた教育)

- ① 地域創生と観光経営研究教育センター“初航海”シンポジウム
クルーズ船「飛鳥」で仕掛ける、地域イノベーションの新たなスキーム:企業家, 地域金融,
そして大学は何ができるか
 - 神戸大学経営学部の必修科目「経営学基礎論」における講演会として開催
 - 学部生, 大学院生, 社会人, 地域の方々を対象としたシンポジウム
 - 初航海中の飛鳥3から篠田社長がオンラインでご登壇
- ② 「地域創生と観光経営」経営学部高度教養科目
 - 地域金融機関と連携したアンカーズ・シップ・パートナーズ寄附講義
 - 神戸大学経営学部を中心とした3年生・4年生
- ③ クイーンズランド大学ビジネススクール Monica Chien氏と連携した演習科目
 - 研究助成を受けた研究に対する海外ツーリズム研究者からのコメントと最新のInfographics技法を用いたポスター作成の指導
- ④ 本学BVCCプログラムと連携した起業家育成
 - インターンシップなどを通じて産学連携事業を促進していくハッカソンの演習

(3) 社会実装

産学連携の基盤としての飛鳥ツーリズム・アワード

① 研究奨励賞

- 研究助成に対する顕著な成果を挙げた研究成果の表彰
- 産学連携に発展しうる研究成果に対して、地方銀行など産業界からのファンドをマッチング
 - 飛鳥ツーリズム・アワード「〇〇」賞のネーミングライツ

② 実践賞

- 飛鳥に展示されている47都道府県の取り組みのなかでも、地域創生ツーリズムとして価値ある実践を表彰
- 表彰企業は神戸大学院生等をインターンとして受け入れるなど、産学連携プロジェクトを推進